

交渉速報  
(要旨)

## 申3号 長岡統括センター長岡駅への「フレックスタイム制導入」に対する緊急申し入れ①

地本は9月11日に申2号で「柔軟な働き方の実現に向けた統括センターの体制見直し」に対する申し入れの団体交渉を行いました。この交渉において4項目について議論を行いました。交渉速報で議論内容をお伝えしていますが、この施策の実施日は10月1日で問題はないとの認識を支社は示しています。

しかし、長岡統括センター長岡駅で行われた9月17～19日の社員説明会で、実施に向けてまだ多くの課題が現場では残っていることが明らかとなりました。地本は、申2号の団体交渉での支社回答と大きな乖離が発生していることから、体制が整備されるまでこの施策実施の延期を求めて緊急申し入れを行っていました。

### 1. 10月1日実施予定の長岡統括センター長岡駅における「フレックスタイム制」については、施策に対する体制が整備されるまで実施を延期すること。

●会社回答：提案のとおり実施する考えである。

#### ～組合主張～

- ・9月17日から社員説明会があった。組合員・社員から声が寄せられている。会社説明会を終了してもコアタイム内で業務が回るのか不安の声が寄せられている。施策が実施できる状況ではないということで緊急申し入れを行った。お客さまサービス、社員の安全を含めての申し入れである。お客さまに迷惑を掛けると思っている。具体的な内容で議論したい。
- ・コアタイム内で全ての作業ダイヤが回るのか？
- ・フレキシブルタイムは社員が必ずしもいる時間ではない。コアタイム内にできない、終了しない作業がある。
- ・社員に説明がしっかりと伝わっていない。ここの認識に立つべき。鉄道オペレーションは作業ダイヤなのである。誰が行うのか理解ができていない。フレキシブルタイムは社員によって異なるのである。
- ・「社員の気付きで行う作業」と「作業ダイヤによる作業」が明確になっていない。今までは作業ダイヤに入っていたが、今後はフレキシブルタイムでも「お願い」でやることに対して、誰が行うのが明確になっていない。
- ・安全面について、「新幹線列車扱い」は日中時間帯は上下線をひとりで対応となるが同時進入の場合はどうなるのか？ルールはできているのか？何かあった時の責任はどうなるのか？
- ・情報管理について、「列車の遅れ把握」「ホームの状況確認」「接続要請」「案内放送」は具体的に誰がどうするのか？
- ・必要な教育が9月30日まで行われていない。現場で「自主的な教育を」と言われたがそれが本当の教育なのか？社員が納得できるまでの教育をお願いしたい。施策を担う社員の声を聞いて欲しい。